

高等学校【英 語】正解・解答例

1

- (1) A 不名誉 B 勤務時間 C 任命権者
 (2) ウ (3) ③
 (4) A 対話的 B 既習 C 正しさ D 手段 E やり取り

配点：各2点×10

20点

2

- (1) ① (2) ① (3) ④ (4) ② (5) ③

配点：各2点×5

10点

3

- (1) ourselves→itself (2) most →more
 (3) exhaust→have exhausted (4) the→a (5) where→which

配点：各3点×5

15点

4

- (1) (ア) it is said that the income gap between the rich and the poor is widening.
 (イ) If so, we cannot say that our society has really become globalized.
 (2) In college, I learned how important it is to get enough sleep. When you are well-rested, it is easier to learn. Research shows that when people don't get enough sleep their memory function is less effective.
 (3) I think critical thinking is an essential skill to succeed in society. People face many problems in daily life and at work. By thinking carefully and logically, we can make better decisions, avoid being misled by false information, and solve problems effectively with others in a rapidly changing and complicated modern world.

配点：(1) 各5点×2、(2) 12点、(3) 18点

40点

5

- (1) ① エ ② イ ③ イ ④ ア ⑤ ウ
 (2) ① 前 No 後 animals
 ② a terrible disease attacked the dinosaurs, killing
 ③ In fact ④ rocks

配点：(1)・(2) ②・④各4点×7、(2) ①・③各3点×2

34点

6

- (1) 他者の顔の表情や身振りを識別し、また心理状態を感じ取り、友好的なコミュニティを作りながら、自分の欲しいものを得るためにどのような行動を取るべきかを判断する知性のこと。
- (2) 生まれつき共感力に関する能力を備えているという幸運にも、愛情深く情緒的に支えられた環境で育つという幸運にも恵まれていない人もいるということ。
- (3) ウ
- (4) あなたは誰かを知るようになるにつれて、その人の内面世界について、ますます正確に推測できるようになるが、それらは常に、絶対的な事実というより、経験に基づいた推測にとどまるだろう。
- (5) 表情や身振りを無意識にまねることや、他人の痛みを気にかけることなく、相手の立場に立ち、相手の考え方、世界観を理解しようとする事。
- (6) 友達が泣き出した理由は直前にボーイフレンドから別れを告げられて悲しかったからだということは、あなたの最初の推測の一部が正しかったことを示している。
- (7) ① ウ ② エ

配点： (1)・(2)・(4)・(6) 各 6 点× 4、(3)・(7) 各 3 点× 3、(5) 8 点

4 1 点

7

- (1) 学習者の能力と興味に配慮しつつ、できるだけ本物の英語に近い、学習者のレベルに合わせて執筆または調整された教材。
- (2) **scanning** の目的は特定の情報を探し出すことであり、手法としては、すべての単語や行を読まずに必要な箇所だけを拾い上げる。具体例として、コンピュータのマニュアルから操作に必要な特定の情報を一つだけ見つけ出す際などに用いられる。一方、**skimming** の目的は文章の全体像を把握することであり、手法としては、細部にこだわらず表面をなぞるように目を通す。具体例として、新聞記事を読んで何が起きているかの概要をつかむ際などに用いられる。
- (3) ① **Study exercise** では誤りがあるたびにその場で即座に訂正を行っても良いが、**speaking activities** では熱心な議論を中断して即座に訂正することは、会話の流れを止め、活動の目的を損なう恐れがあるため避けるべきである。
② 活動中は生徒の様子を観察してメモを取るにとどめ、活動終了後、特定の生徒を名指しせず全体で共有するか、個別に伝える。
- (4) グループ活動の前後に一人で「考える」「書く」「マインドマップを作る」といった時間を設ける手法。
授業前に動画視聴や読書などの事前課題を行い、授業内ではその準備に基づいたやり取りに専念する手法。

配点： (1) 8 点、(2) 1 0 点、(3) 各 6 点× 2、(4) 各 5 点× 2

4 0 点